

<<特別な注意事項とお願い>>

1. 個人局/社団局 の区別を、シングルオペ/マルチオペ にしています。個人局でもゲストオペによる複数人での運用は、マルチオペ とし、社団局を個人でオペレート(運用に関わる一切の作業を一人で行う)したときは、シングルオペ になります。
2. 一人で複数の局をオペレートしたときのログの提出に関する制限を明記しています。
 - ・ シングルオペが複数のコールサインで書類を提出することはできない
 - ・ マルチオペとして参加した人が、同一地点において他の局で参加することはできない
 したがって、そのマルチオペ局の得点とすることも、書類を提出することもできない
 主として表彰の機会均等という趣旨から、同一局が複数の種目に書類を提出することを他のほとんどのコンテストでも古くから認めておらず、これに準じたものです。
 また、フェアに競技をするという点からも、不透明になりがちなことを避けたいと考えます。
 ただし、例えば初日は、社団局 (マルチオペ) で参加し、翌日単独で自分の局 (設置場所・常置場所または別な移動先) から参加するという形はよく見受けまますので、これを可能としています。
 同一地点とは、ほぼ 500m の範囲と考えています。
3. コンテスト結果のお知らせなどをしますので、郵送による書類提出の場合でも、E-mail Address をお持ちの方は、サマリーシートに ご記入願います。
 なお、特別の事情がない限り、郵送によらないで「電子ログ」での提出に ご協力ください。
4. 50 MHz の使用周波数は、2012 年の ALL JA 以来 変更されました。当コンテストもこれに準じます。

開催日時 : 2015年5月9日(土) 21:00 ~ 10日(日) 12:00 (JST)

参加資格 :

(1) JA 3 管内局 : 近畿総合通信局管内で運用のアマチュア局

例) JA3RL, JA3YRL/3, JA1YRL/3

(2) JA 3 管外局 : 前記以外の日本国内のアマチュア局

8J または 8N で始まる局の参加は 大いに歓迎するが、提出ログはチェックログとして扱う

使用周波数帯 :

28MHz 帯以上の各アマチュアバンド

28~430MHz 帯、各バンド内の使用周波数帯については、JARLの規約に準じる
 また、1200MHz 帯以上は、総務省告示の使用区別による

周波数帯	電 信	電 話	
28 MHz	28.050 ~ 28.080	AM/SSB	28.600 ~ 28.850
		FM	29.200 ~ 29.300
50 MHz	50.250 ~ 50.300	AM/SSB	50.300 ~ 51.000
		FM	51.000 ~ 52.000
144 MHz	144.050 ~ 144.090	AM/SSB	144.250 ~ 144.500
		FM	144.750 ~ 145.600
430 MHz	430.050 ~ 430.090	AM/SSB	430.250 ~ 430.700
		FM	432.100 ~ 434.000

参加部門・種目：

必ず 下表 該当のコード No. をサマリーシートに記入のこと
電話のみの参加は「電信電話部門」に含む

種 目	電信部門		電信電話部門	
	管内の局	管外の局	管内の局	管外の局
シングルオペ マルチバンド	K C M	C M	K F M	F M
シングルオペ 28MHz バンド	K C 2 8	C 2 8	K F 2 8	F 2 8
シングルオペ 50MHz バンド	K C 5 0	C 5 0	K F 5 0	F 5 0
シングルオペ 144MHz バンド	K C 1 4 4	C 1 4 4	K F 1 4 4	F 1 4 4
シングルオペ 430MHz バンド	K C 4 3 0	C 4 3 0	K F 4 3 0	F 4 3 0
シングルオペ 1200MHz バンド	K C 1 2 0 0	C 1 2 0 0	K F 1 2 0 0	F 1 2 0 0
シングルオペ 2400MHz バンド	K C 2 4 0 0	C 2 4 0 0	K F 2 4 0 0	F 2 4 0 0
シングルオペ 5.6GHz 以上 マルチバンド	K C 5 6 0 0	C 5 6 0 0	K F 5 6 0 0	F 5 6 0 0
マルチオペ マルチバンド	K C C	C C	K F C	F C

交信方法：

- (1) 呼 び 出 し : 電話 = C Q J A 3 コンテスト
 電信 = C Q J A 3 T E S T
- (2) 交 信 相 手 局 : J A 3 管内の局 = 日本国内のアマチュア局
 J A 3 管外の局 = J A 3 管内局に限る
- (3) コンテストナンバー : J A 3 管内の局 = R S (T) + 市・郡 または区 ナンバー
 J A 3 管外の局 = R S (T) + 都県・北海道の地域 ナンバー

得点・マルチプライヤー：

- (1) 得 点 : 1 交信 1 点, ただし, 同一バンドでの重複交信は, 1 交信を除き電波型式が異なっても得点としない
- (2) マルチ : J A 3 管内の局 = 管内の異なる市郡区 および 管外の都県・北海道の地域
 J A 3 管外の局 = 管内の異なる市郡区

総得点：シングルバンド：(当該バンドの得点の和) × (当該バンドで得たマルチの和)
 マルチバンド : (各バンドの得点の和) × (各バンドで得たマルチの和)

禁止事項：

- (1) クロスバンドによる交信
- (2) コンテスト中の運用地点の変更
- (3) シングルオペの2波以上の同時発射
- (4) マルチオペの同一バンド内における2波以上の同時発射
- (5) マルチオペの複数地点からの運用
- (6) レピータによる交信

- (7) シングルオペが複数のコールサインで書類を提出すること
- (8) マルチオペとして参加した人が、同一地点から他の局で参加すること。
したがって、そのマルチオペ局の得点とすることも書類提出もできない。

書類提出：

- (1) JARL 制定のサマリーシート・ログシートまたはこれに準じる形式のもので 左上を綴じる
- (2) 両部門を通じて 1 つの種目のみに書類を提出する
- (3) 提出期限 2015 年 6 月 10 日 (消印有効)
- (4) 提出先 〒569-1191 高槻北郵便局 私書箱 47 号

J A R L 関西地方本部 コンテスト委員会

- (5) 電子ログによる提出は、J A R L 制定のもの、またはこれに順じる形式とし、
ja3test@jarl.com に送ること。「件名」は、必ず「貴方の call sign」とする
FD,SD などのメディアでの提出は無効とする 例 : ja3qos, JA3QOS いずれでもよい
電子ログ提出時の注意事項とお願いは、
<http://www.tcn.zaq.ne.jp/ja3atj/contest.html> に掲載しているので、参照のこと

注意事項：

- (1) コンテスト結果送付希望局は、S A S E (返信用封筒に自分の住所・氏名を記入し
82 円切手を貼る) を同封のこと
結果を Web に掲載するので、その環境にない方のみとさせて欲しい
封筒は、長形 3 号 (120x235mm) を使用すること (ログ提出時と同じ)
- (2) サマリーシートは、記入する箇所が多いので記入もれに注意のこと
- (3) 移動局の場合は、移動先を必ず記入のこと
- (4) 社団局・マルチオペは、オペレータの資格・コールサイン(氏名)を意見欄に記入のこと
- (5) オリジナルログの提出を求める場合がある

賞 : 各部門、種目ごとに参加局数に応じて、上位の局に賞状、および、それに含まれないその
種目の上位局数 1/3 に含まれる各府県 (ただし、管外の局は各エリア) の最高得点局に
賞状を贈る

失 格 : J A R L コンテスト規約に準じるほか、提出書類の郵便料金不足、サマリーシートの資格
など 必須項目の記入漏れは失格の対象となる

クレーム : JARL NEWS で結果発表後 20 日以内に連盟本部に準じた書面(郵送)で書類提出先まで
「関西 V H F コンテスト・クレーム」などと明記して送付すること

個人情報の取扱について：

サマリーシートに記していただいた 住所・氏名・電話番号・E-mail Address は、JARL 関西
地方本部のコンテストの実施に関わること(提出内容の問い合わせ、コンテスト関係のご案内、
賞状の発送等)に限ってのみ 使用させていただきます。

目的外の使用や、いかなるところにも 個人情報を開示することは、決していたしません。

なお、結果 および お寄せいただいたコメント の発表については、これまでどおりコールサ
イン(識別信号)のみとします。

(AR)